

Y M F G

# アジアニュース

2026年4月

【海外拠点】山口銀行青島駐在員事務所、山口銀行大連駐在員事務所、山口銀行香港駐在員事務所  
【現地駐在】HD 銀行(ベトナム・ホーチミン)



【ベトナム】

## ベトナムでのビジネス展開と当社グループ駐在員がお手伝いできること

### 1. はじめに

ベトナムは近年、製造業を中心とした輸出主導型の成長を遂げており、2024年のGDP成長率は約6.5%と堅調な伸びを示しました。電子機器、繊維製品、農水産物が輸出を牽引し、外国直接投資（FDI）も拡大傾向にあります。政治的安定性や若年層の豊富な労働力、複数の自由貿易協定（FTA）による関税優遇が投資環境を支えている一方で、行政手続きの効率化や社会保障制度の強化といった課題も指摘されています。こうした経済環境の下、当社グループではベトナムにおけるビジネス展開を積極的に支援しており、今回のアジアニュースではその取り組みをご紹介します。

### 2. お客様からいただく主なご相談内容

#### （1）製造委託先（OEM/ODM）探索

中国の生産拠点リスクを分散する「中国+1」戦略の一環として、ベトナムへの生産拠点移管が加速しており、特に電子部品、鉄鋼製品、食品加工分野での製造委託先の調査・選定ニーズが高まっています。こうした動向を背景に、ベトナム市場の最新動向や業界別の事業環境に関する情報提供に加え、現地製造委託先の視察や関係機関企業との面談アレンジなど、現地に根差した具体的なサポートに関するお問い合わせは増加傾向にあります。

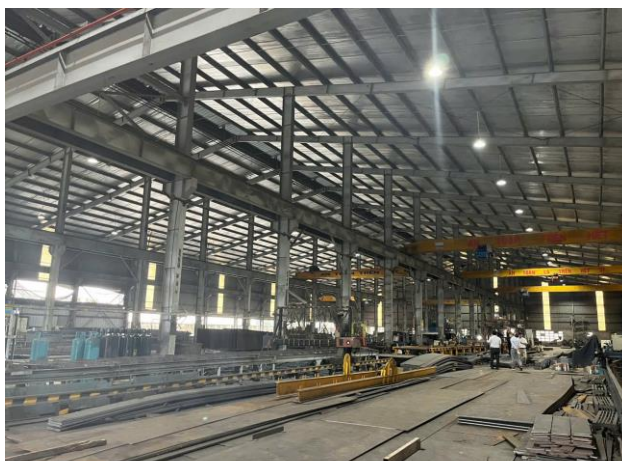
#### （2）販路拡大/販売チャネル強化

ベトナム市場における販路拡大は、日系企業にとって重要な経営課題の一つであり、近年は特に現地消費者の多様な嗜好や購買行動を的確に把握し、それに基づく販売戦略の策定が求められています。伝統的な小売チャネルに加え、急速に成長するEC市場への参入は増加しており、ホーチミン市やハノイ市を中心にD2C（Direct to Consumer）モデルの導入が注目されています。こうした動向を踏まえ、SNSやデジタルマーケティングを活用したプロモーション戦略の構築や現地パートナーとの連携等、ご相談の内容は多様化しています。

### 3. 当社グループがベトナムでお手伝いできること

【事例1】鉄骨製品加工業の生産拠点拡大支援

当社グループの取引先である鉄骨製品加工業の企業様は、これまで中国にて製品の製造を行ってこられました。しかし近年、米中貿易摩擦の激化や台湾有事に伴う軍事的リスクの高まりなど、政情の不安定化による「チャイナリスク」を踏まえ、サプライチェーンの強靱化を目的に新たな生産拠点の模索を開始されました。その一環として、ベトナムでの製造委託先探索および現地マーケットへの自社製品展開に取り組みられています。



現地視察風景（筆者撮影）

当社グループは、ベトナムのローカル銀行である HD 銀行に出向者を派遣しており、同銀行が有する知見や現地ネットワークを活かすことで、お客様のニーズに合致した企業のご紹介が可能です。さらに、現地においては製造企業への視察や商談のアレンジも行っており、進出検討段階から実際のビジネス展開に至るまで、総合的なサポート体制を整えています。

今回の事例においても、お客様には当社のネットワークをご活用いただき、最終的にベトナムのローカル企業 3 社とのマッチングに至りました。これにより、お客様のベトナム進出における確かな足がかりを築くことができ、サプライチェーンの多角化と事業の持続的成長に向けた第一歩となりました。

## 【事例 2】美容サロンのヘアケア商品展開支援

国内で 6 店舗の美容サロンを展開する当社グループのお客様は、既にカンボジアにおいてヘアケア商品の販売を行っており、その経験を踏まえてベトナム市場でも同様の展開が可能かを模索されていました。しかし、ベトナムの消費者動向や市場環境について十分な情報が得られず、進出の初期段階で課題を抱えておられました。



現地スーパー商品売り場の様子（筆者撮影）

こうした状況を踏まえ、当社グループでは取引先である日系のベトナム現地マーケティング会社をご紹介し、現地市場調査および消費者ニーズ把握に向けた支援を行いました。同社は現地に精通しているだけでなく、インフルエンサーとのネットワークを豊富に有しており、消費者への訴求力を高める上で大きな強みを持っています。お客様と同社を巻き込み、三者で連携することで、市場調査

---

や消費者ニーズの把握を効率的に進めることができました。

結果として、お客様はベトナム市場の市況が不透明な初期段階から、当社グループが信頼する現地企業と協働することで現地ビジネスの初動をスムーズに進めることができ、これまでの海外展開の経験を活かしつつ、ベトナム市場における今後のビジネス展開に向けた基盤づくりにつながりました。

#### 4. ご支援の流れ

当社グループでは、ベトナムにおけるパートナー探索および事業展開にあたり、段階的かつ実務に即した支援を行っております。初期段階において、お客様の事業内容や進出目的、求める条件等についてヒアリングを実施し、ニーズを明確化します。その内容をもとに、当社駐在員や現地金融機関・関係機関のネットワークを活用し、業種、規模、取引実績等を踏まえたロングリストを作成し、条件に合致する候補先の絞り込みを行います。必要に応じて、オンライン面談の実施や追加資料・情報の取得を行い、候補先についてより具体的かつ実務的な検討を進めます。あわせて、現地専門機関と連携し、法規制、各種許認可、労務等に関する情報提供や実務面でのサポートも行います。現地訪問による視察や面談を通じて事業環境や経営姿勢を確認し、お客様の意向を踏まえた最適なパートナー選定と、今後の事業展開に向けた連携につなげてまいります。

#### 5. おわりに

ベトナムは、安定した経済成長と豊富な労働力、各国との自由貿易協定を背景に、製造業消費市場の両面で今後も高い成長ポテンシャルを有する国です。一方で、進出や事業拡大にあたっては、法制度や行政手続き、商習慣の違いなど、現地特有の課題を的確に把握することが重要となります。当社グループでは、ベトナムに駐在する人材と、現地金融機関や企業とのネットワークを活かし、製造委託先の探索から販路開拓、現地パートナーの紹介に至るまで、お客様の事業フェーズに応じた支援を行っておりますので、お気軽にお取引店または山口フィナンシャルグループ営業戦略部営業企画室海外事業グループまでお問い合わせください。

(株式会社山口フィナンシャルグループ 海外出向【ベトナム】岩武 駿輔)

#### 【参考文献】

JETRO（日本貿易振興機構）：  
ベトナムの貿易投資年報

[https://www.jetro.go.jp/world/asia/vn/gtir/?utm\\_source=chatgpt.com](https://www.jetro.go.jp/world/asia/vn/gtir/?utm_source=chatgpt.com)

ビジネス短信

[https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/01/c12eef0a20a11388.html?utm\\_source=chatgpt.com](https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/01/c12eef0a20a11388.html?utm_source=chatgpt.com)

*Vietnam's economy advances into new era*, Ministry of Industry and Trade (MOIT), Government of Vietnam :

[https://moit.gov.vn/en/news/vietnam-s-economy-advances-into-new-era.html?utm\\_source=chatgpt.com](https://moit.gov.vn/en/news/vietnam-s-economy-advances-into-new-era.html?utm_source=chatgpt.com)